

一般社団法人日本トロール底魚協会

○現在実施している又は今後実施予定の取組

当協会は、世界の漁場で操業する遠洋底びき網漁業、底はえ縄漁業、カニかご漁業、底刺し網漁業（「トロール漁業等」と総称）に関する国際的な施策・動向の調査研究、漁業関係国との連携、関連する国際漁業管理機関等への参加・協力を通じ、国際競争力のある持続可能なトロール漁業等の経営の安定と振興を図るとともに、安全安心な水産物の安定供給と消費拡大に寄与することを目的とした団体です。



NAFO(北西大西洋漁業機関)年次会合



CCAMLR(南極海洋生物資源保存委員会)年次会合

当協会の所属会員の漁船は、世界中の公海および各国排他的経済水域内で操業をしています。操業にあたっては、当該海域で定められた資源管理措置を遵守し、資源と海洋環境を守りながら持続的な漁業の実現を目指しています。

トロール漁業等が漁獲する水産物には、高級な漬け魚「メロ」として知られるマジェランアイナメ、ナンヨウキンメ、クサカリツボダイなどがあります。

2023年にはジャパンインターナショナルシーフードショーに当協会として初めて出展し、こうした漁獲物の展示や販促活動を行いました。また、トロール漁業等に関する情報を提供するとともに、持続可能な漁業に関する世界情勢等に関するセミナーも開催しました。

今後も、トロール漁業等の漁獲物について、低利用魚種、規格外魚を含めて消費者の皆様においしく食べていただけるよう、販路の拡大に努めてまいります。



ナンヨウキンメ



シーフードショーへの出展